



▲伊達地方消防組合中央消防署西分署職員の指導を受けながら、ホースの取り扱いを確認する団員の皆さん

地域を守る防災力を向上 町消防団員各種訓練

町消防団本団主催の幹部規律訓練、新入団員・女性消防隊・機能別団員訓練が4月21日、ふれあい公園で開かれました。

伊達地方消防組合中央消防署西分署の職員を講師に迎え、団員約100人が、通常点検や小隊訓練などを行いました。新入団・女性消防隊・機能別団員訓練では、服装や姿勢などの基本動作をはじめ、管そうやホースの結合・離脱の方法や取り扱いなどを一つ一つ確認しながら訓練しました。有事の際に、地域を守る力となるべく、さまざまな訓練を通して、防災力向上を図りました。



▲スマートフォンが脳に与える影響や幼少期からのメディアとの適切な付き合い方などを話す榊助教

健康な生活習慣の大切さを学ぶ 家庭教育講演会

子育てにおける健康な生活習慣や家庭でのメディアコントロールの大切さなどを考え、よりよい家庭環境を育んでいくと、醸芳幼稚園児の保護者を対象とした家庭教育講演会が4月25日、同園で開かれました。

当日は、東北大学応用認知神経科学センター助教の榊浩平さんが、脳科学的な視点から、スマートフォンが脳に与える影響や子どもの学力との関係性などを、自身の研究成果を踏まえながら解説。親による適切なメディアコントロールの仕方などを学びました。

町産イチゴに笑みがこぼれる JAふくしま未来が幼稚園に贈呈

JAふくしま未来は4月24日、地元で生産されたいちごを子どもたちにも味わってもらおうと、醸芳幼稚園の園児らに町産イチゴをプレゼントしました。

当日は、JAふくしま未来桑折営農センター長の芳賀武志さんと、い



1_ 芳賀センター長（右）と安永支部長（左）からイチゴを受け取る園児 2_ 給食の時間にいただきました

ちご生産部会桑折支部長の安永吉克さんが同園を訪れ、真っ赤に色づいた「とちおとめ」18箱を園児らに手渡しました。園児らは、手作りのイチゴの飾り物とイチゴをテーマにした歌をお礼に贈り、感謝の気持ちを伝えました。

全国大会での活躍に期待 各種大会出場選手へ激励金贈呈

全国大会に出場する大槻佳子さん（バウンディメイト桑折）、石井奏多さん（醸芳中2年）への激励金贈呈式が5月1日、役場で行われました。

当日は、佐藤浩哉教育長が激励金を手渡し「持てる力を存分に出し切り、さらなる活躍を期待する」と激励しました。



▲激励金を受け取る石井さん（中央）と大槻さん（右）

支え合いの輪を広げよう 地域づくりフォーラム



支え合える地域づくりに向けて、「地域づくりフォーラム」が4月22日、やすらぎ園で開かれ、町民約40人が参加しました。

当日は、さわやか福祉財団の大山重敏さんが「もっと豊かな地域をつくるには、助け合い・支え合い活動のある地域づくり」をテーマに、社会とのつながりの重要性を他市町村の例を挙げながら分かりやすく解説。参加者からは「できることから始めたい」「支え合いの重要性を感じた」などの感想が寄せられました。

広告

広告